

平成 24 年度 研究計画書

2012-2013 Research Plan

氏名 Name	小矢野 哲夫
専門分野 Academic Field	日本語学

平成 24 年度 研究計画 2012-2013 Research Plan

主たる研究テーマ Principal Research subject	言語行動におけるモダリティ副詞の運用の研究				
研究計画 Research Plan	<p>モダリティ副詞「まさか」を対象にしてその運用の実態の基礎的な状況を把握するためにを、主に書き言葉資料に基づいて観察・分析・考察する。これは映像資料による観察・分析・考察の基礎となる研究である。書き言葉資料として『新潮文庫の100冊』の中の和文作品50数冊を対象とする。これは書き言葉資料ではあるが、会話文も使用されており、その使用状況が記述されているなど、映像の談話資料を対象に観察・分析・考察する際に付き合わせる基礎的な資料を作成することができ、有益である。また、公表されている会話コーパス（『女性のことば・職場編』『男性のことば・職場編』、『戦時中の話しことば ラジオドラマ台本から』なども対象に入れ、さらに公的な発話資料として『国会会議録検索システム』も使用する予定である。このような資料を対象にしてモダリティ副詞「まさか」の使用実態の一端を把握することによって、使用上の条件や言語行動における運用上の付随的な要素も観察されることが期待される。</p>				
共同研究可能な分野 Fields feasible for joint research	日本語教育				
キーワード Keywords	言語行動	モダリティ	副詞	対人関係	発話行為